

中央銀行デジタル通貨に 関する実証実験（概念実証 フェーズ2）を開始

▼日本銀行は、二〇二二年四月より、中央銀行デジタル通貨（CBDC）の基本的な機能や具備すべき特性が技術的に実現可能かどうかを検証するための実証実験（概念実証）を進めています。

▼このうち、CBDCの「基本機能」に関する検証を目的とする「概念実証フェーズ1」は、当初の予定どおり二〇二二年三月に終了し、四月から、CBDCにさまざまな「周辺機能」を付加して、その実現可能性や課題を検証する「概念実証フェーズ2」を開始しました。

▼概念実証フェーズ2では、CBDC台帳に、周辺機能の検証に必要な関連システムを追加して実験環境を構築します。そのうえで、主として、①決済の利便性向上に資する機能、②金融システムの安定確保のために必

要となり得る機能（CBDCの利用制限など）、③仲介機関・外部システムとの連携のための機能について、検証作業を進めていく予定です。

▼四月十三日には、「中央銀行デジタル通貨に関する連絡協議会」の第三回会合が開催されました。ここでは、①「概念実証フェーズ1」の結果、②「概念実証フェーズ2」の検証項目、③今後の検討課題などについて説明が行われ、参加者との意見交換が行われました。

▼また、五月十三日には、幅広い関係者に対する正確な情報発信と密接な意見交換のために、これまでの連絡協議会における説明や議論の内容を紹介した「中間整理」を公表しました。

「岡山支店開設一〇〇周年・ルネスホール建造一〇〇周年特別講演会&演奏会」を開催

▼岡山支店は、四月一日に開設一〇〇周年を迎えました。これを記念して、四月十四日と十五



ルネスホールの外観



特別講演会の様子

日の二日間、旧岡山支店の建物（現在は音楽を中心とする多目的ホールとして親しまれているルネスホール）において、特別講演会&演奏会を開催しました。ご来場の皆さまには、「日銀おかやま一〇〇年の歩みとこれから」と題した講演の後、演奏（ピアノ演奏、「大正ロマン」歌のかずかず）を楽しんでいただきました。また、会場内には、「お札の重量体験」などの日本銀行広報グッズの展示に加え、「お金について学ぶコーナー」も設置しました。

▼今回のイベントを通して、一〇〇年間支えてくださった地域の皆さまとの交流を深めることができました。支店ホームページ上に開設した「一〇〇周年記念特設ページ」に関連情報を掲載しておりますので、ご覧ください。



国際コンファランスを オンラインで開催

▼一九八三年以来、日本銀行は、金融研究所において国内外の著名な経済学者や中央銀

編集後記

■対談では、ドイツを中心に世界の舞台で活躍する指揮者の飯森範親氏と両宮正佳副総裁が、音楽や指揮を切り口としながら、幅広いテーマについてお話をされています。コロナ禍が音楽に及ぼした影響、日本人の資質が西洋音楽にもたらし得る価値、さらには指揮者の果たす役割やその組織論的な解釈などいずれも興味深い内容となっています。

■インタビューでは、日本建築界の第一人者で、東京五輪のメイン会場となった国立競技場の設計にも携わられた隈研吾氏を取材しました。ご自身の目指される建築に辿り着くまでの試行錯誤を飾らない言葉で大いに語っていただいたほか、最後には、これからの時代にふさわしい建築についての示唆もいただきました。

■地域の底力では、岐阜県の恵那市を取り上げました。冒頭の恵那市長のお写真では、恵那市の公式キャラクターである「エーナ」のぬいぐるみがそばに飾られています。この「エーナ」の頭頂部分は恵那山を、服は棚田をイメージしているそうです。そして、よく見ると、目は恵那地方の特産品である栗の形をしています。気付くと誰かに伝えたいようなクオリティーですので、気になる方はぜひ振り返って確認してみてください。(上口)

【アンケート募集中】

「にちぎん」に関するご意見・ご感想は、アンケートよりお寄せください。

日本銀行のホームページからもご回答いただけます。

※本誌は、全国の日本銀行本支店および貨幣博物館、旧小樽支店金融資料館等でお配りしています。個人の方の定期購読、郵送はお取り扱いしておりませんのでご了承ください。なお、既刊号全文をPDFファイル形式で日本銀行ホームページ上に掲載していますのでご利用ください。

(https://www.boj.or.jp/announcements/koho_nichigin/index.htm/)

※本誌に掲載している内容は、必ずしも日本銀行の見解を反映しているものではありません。日本銀行の政策・業務運営に関する公式見解等については、日本銀行ホームページ (<https://www.boj.or.jp/>) をご覧ください。

にちぎん 2022年夏号
編集・発行人 上口洋司
発行 日本銀行情報サービス局
〒103-8660
東京都中央区日本橋本石町2-1-1
☎ 03-3277-1609



デザイン 株式会社市川事務所
印刷 株式会社アイネット
禁無断転載



開会挨拶を行う黒田東彦総裁

(撮影：野瀬勝一)

行関係者等を招いた国際コンファランスを開催しています。

今年、「New Dimensions and Frontiers in Central Banking」(中央銀行の迎える新たな局面とフロンティア)をテーマとして、五月二十五日(二十七日)にオンラインで開催しました。

▼黒田東彦総裁の開会挨拶、ハーバード大学ケネス・ロゴフ教授による前川講演(金融研究所発足時(一九八二年)の前川春雄総裁の名を冠したスピーチ)に続き、海外でのインフレ

急伸、不平等、気候変動、デジタル通貨、オートメーション(自動化)進展の含意など、中央銀行が直面する新たな局面とフロンティアについて活発な議論が展開されました。

「第一八回日銀グランプリ」キャンペーンからの提言」論文募集中

応募締切：九月三十日(金)

▼「日銀グランプリ」は、学生の皆さんを対象に開催する、金

融・経済分野の論文・プレゼンテーションコンテストです。二〇〇五年度から毎年開催しており、今年度も応募論文を募集中です。

▼テーマは「わが国の金融・経済への提言」です。応募に当たっては、日本銀行ホームページ上の募集要項をお読みください。多くの学生の皆さんからの斬新な提言をお待ちしております。

